

女性が暮らしやすいまちづくり

太田蓮歌 東山心羅 坂部翔子 末吉葵



はんばーぐチーム

高校生まちづくりスクール活動報告 2021年2月21日（日）

報告内容

① 活動目標



② 取り組み



③ まとめ・感想

活動目標

女性が暮らしやすいまちづくり



取り組み

1 静岡市在住の女性 10代～50代の約80人に アンケート調査

主催 静岡市青少年育成課 『高校生まちづくりスクール』 プロジェクト編

女性の味方チーム

静岡市の女性の皆さん
アンケートにご協力お願いします！！



1. あなたの年代と学生の方は当てはまるところに丸を付けて下さい。

10代 20代 30代 40代 50代

中学生 高校生 大学生 専門学生

2. お子さんはいらっしゃいますか。人数とそれぞれの歳（学年）を教えてください。

（例： 2人 3歳と小4）

3. 静岡市の暮らしやすいと思うところは何ですか。

4. 静岡市の暮らしにくいと思うところは何ですか。

5. 静岡市で暮らしていて改善してほしいところは何ですか。

6. 静岡市の暮らしやすさは100点満点中、何点ですか。

7. 県外に引っ越す予定はありますか。その理由を書いてください。

8. 静岡で子育てするにあたって何が不足していると感じますか。

♪ご協力ありがとうございました♪

アンケートの結果

静岡市の女性（80人）に「静岡の暮らしやすさ」についてアンケートをしました。

～問いのうち、「暮らしにくいところ」の結果 抜粋～

- ・子育てしやすい環境、支援を整えて欲しい 仕事と育児の両立
- ・遊び場が少ない
- ・モノが手に入らない⇒ネットに頼っている部分がある
- ・デパートが少ない（規模が小さい、ベビーカーや車いすが入れない）
- ・教育に予算をかけて欲しい
- ・移動手段が少ない（オクシズ）
- ・物価が高い
- ・友達が都会へ出てしまう



アンケート調査から見える 『どうすれば暮らしやすいまちになるのか』

グループで考えました

- ・働きやすい
- ・子育てしやすい
- ・治安がいい
- ・情報が共有しやすい
- ・交通ルールが守られる

私たちは『**情報が共有しやすい**』に着目

気軽に相談&カフェが必要！相談できる場として女子会を開こう！

アイセル（静岡市女性会館） 谷口館長にインタビュー

メンターカフェについて

ヒントをいただいた！



「女性が暮らしやすいまちづくり」の企画

ターゲット：女子高校生



- ・困ってること
- ・相談したいこと



大学生に相談する「お話ししようの会」を企画！

(オンラインで気軽にZoomを使用)



3 Zoomで「お話ししようの会」の開催！

まちスクサポーターにご協力いただき
大学生3人がゲストスピーカー！

友人たち（女子高生10人）に

・勉強・大学・将来の夢・

の興味ある3つのテーマ部屋に分かれ
ゲストスピーカーとお話をしました。

本日のスケジュール♪

15:00 オープニング

15:10 テーマ部屋で
おしゃべり

15:30 班ごと発表

15:40 全体で
シェアタイム

15:50 おしまい

東山 心羅

サポート係

やぎ あやか(やぎちゃん) 2年

恵美望月

大滝ひなた

藤本みづほ

Hibiki Hosogoe(ちやす) 3年

山本せんね

海野天穂(てんほ)

Kaho Tanaka

みずの ゆみこ

花菜絵遠藤

秋山奏楽

三輪有理佳

加藤

参加者 (15)

検索

Hibiki Hosogoe(ちやす) 3年

みずの ゆみこ

やあ やぎ あやか(やぎちゃん) 2年

花 花菜絵遠藤

KT Kaho Tanaka

招待 すべてミュート 詳細

チャット

15:50 おひよう

やぎ あやか(やぎちゃん) 2年から皆様 3:41 午後

話す時間がないからチャットで話すね！
【勉強について】
私は大学受験の勉強は2年生の冬から始めたけど
今、1年生からできることは、毎回の小テスト、中間テストを大切にやること。
すると3年生になっても覚えているから！
(逆にサボったところだけ知識がなくて受験の時大変だった)

- ・携帯の電源をきる！見ちゃうから！
- ・集中力がなかったから、20分やる、5分休憩の繰り返し
- ・家でやると寝るから学校でやる。学校で集中してやる

Zoomで「お話ししようの会」アンケート結果 1

1. 参加して良かったか

- ・良かった×10

2. 良かったところ

- ・大学生と話す機会がないから良い経験になった×4
- ・貴重な意見が聞けて楽しかった
- ・行きたい大学の学部の人からアドバイスや雰囲気を直接教えてもらった
- ・すごく共感してくれたり、アドバイスを直接してくれた

3. 改善した方がいいところ

- ・テーマ別グループの時間をもう少し欲しかった×3

4. 時間の長さ

- ・ちょうどいい×4
- ・短い×3



Zoomで「お話ししようの会」アンケート結果2

5. 他に聞きたかったこと

- ・ 理系学部の大学生生活も聞いてみたい
- ・ 文理選択と受験について

6. 自分の悩みは解決できたか

- ・ 解決できた×6
- ・ 役立ちそうだと思う×2
- ・ そもそも悩んでなかった

7. また参加したい？

- ・ ぜひ参加したい×5
- ・ 時間が合えば
- ・ 興味がある内容であれば
- ・ 緊張してしまうので遠慮したい

8. その他、ご意見

- ・ 貴重な経験でした。ありがとうございました。×4
- ・ 親身に話を聞いてもらえた
- ・ 大学生がどのように解決していったかをきけて、自分の生活に取り入れられそうなものがあり嬉しかった
- ・ もっと大学生の方と話す時間が欲しい。
- ・ 誘ってくれてありがとう！

4 卒論・探求学習発表会@アイセル21

大学生、高校生12組が卒論・探求学習を発表

卒論・探求学習のテーマは
「男女共同参画・生き方・働き方・ジェンダー
・子育て・多様性・LGBT」など。

私たちも発表の機会をいただきました。

発表した大学生、高校生、聴講した大人の方々から、
たくさんのフィードバックをいただきました。



まとめ・感想



- ・ 高校生は将来に向けて様々な悩みがある。
解決に導くには→**良い相談相手 & 気軽に相談できる場**が改めて必要だと思った。
これは私たちが着目している、**女性が暮らしやすいまち = 情報が共有しやすい**
にも大いにつながることだと思った。
- ・ 素晴らしいアドバイスをいただけて、とてもいい経験になりました。
大学生から「高校生と話す機会ない。初心に帰ってモチベーションが上がった。」
等、お話会は双方にメリットがあります。
また参加したいという意見も多く、高校生と大学生が気軽に話せる交流の場の
必要性を感じました。そこから**女性が暮らしやすいまちへ！**

ご清聴ありがとうございました。

